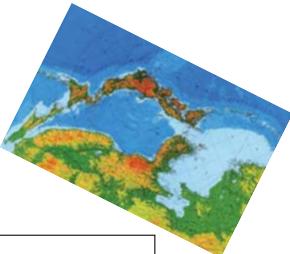


## 里山里海の再生と持続的地域発展 ～能登とイフガオ(フィリピン)における 里山マイスター育成プログラムの展開



中村 浩二  
金沢大学・特任教授  
金沢大学「里山里海プロジェクト」代表

1

## 個体数変動、生物多様性、生態系評価 温帯/熱帯、 農地/原生林



Pitfall trap (Ground beetles)



Window trap (Flying insects)



Paddy field insects (Pests and spiders)

3

## 「能登半島最先端の過疎地域イノベーション」 ～真の大学連携が過疎地を変える！～

珠洲市、金沢大学

2015年度、プラチナ大賞に応募

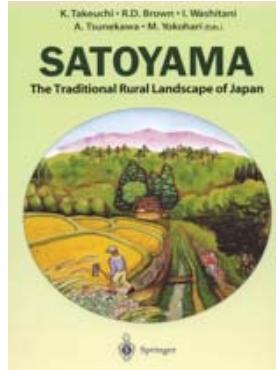


2

世界的に見ると、いまでも  
大規模な乱開発が続いている。  
→ 自然との共生、持続発展へ  
  
いま、里山里海は、  
グローバルな先進モデル  
として注目されている

4

# 里山里海とは？



里海 SATOUMI

定義

日本の「里山」は、農林業等の人手により形成してきた農村生態系であり、「里海」は、漁業等の人手により形成され、生産性と生物多様性が高い沿岸生態系である。

どちらも「適切な管理」により、長年にわたり持続的に維持されてきた（と思われている）。

5

2

# 「日本における里山・里海評価」(JSSA)の実施

現状診断と処方箋 → 政策提案と実行

Policy Brief, 2010  
(English)



SATOYAMAイニシアティブ国際パートナーシップの設立  
生物多様性条約第10回締約国会議（2010、名古屋）<sup>6</sup>

# 世界農業遺産フォーラム (FAO、ローマ)

新6サイトを認定  
合計31サイト(11カ国)  
2014.4.28



## GIAHSの一覧



8

# 世界農業遺産(GIAHS)

## 「能登の里山・里海」(七尾市を含む8自治体)

2011.6.11 GIAHS北京フォーラムで、  
佐渡市の「朱鷺と暮らす郷づくり」と同時認証



日本海に突き出た能登半島  
自然と調和した農林水産業と人の営みが育む「能登の里山里海」  
未来へ引き継ぐ、世界に認められた大切な宝物です。

伝統的な農林漁法と土地利用  
能登は古より(天日干し)や海女漁などの伝統的な農林漁法が今も継承されています。農業用の水路として2千を超える「ため池」が点在し、傾斜地には梯田が多く見られます。

多様な生物資源  
能登各地の里山里海には希少種を含むたくさんの生きものが生息、生育し、渡り鳥も多く見られます。また、「能登野菜」などの在来品種の栽培の歴史も積年の間にわたっています。

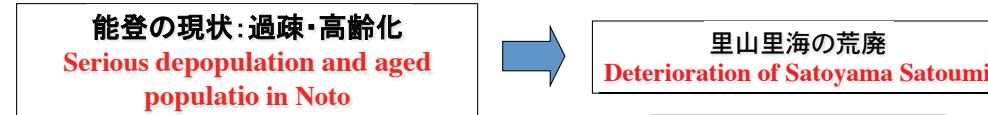
優れた里山景観  
日本海に面した急傾斜地に広がる「白米の千枚田」をはじめとした梯田や谷地田、茅葺きや黒瓦・白壁の家並みなどは、日本の里山漁村の原風景とも表現される景観です。

伝統的な技術  
唯一無二だけ残る「掛け軒式」と呼ばれる製塩法や、日本を代表する伝統工芸「輪島塗」、里山の管理・保全と密接に結び付いた「炭焼き」などの伝統的な技術が継承されています。

文化・祭礼  
夏から秋にかけて豊漁や豊作を祈願して行われる「キリコ祭り」はじめ、ユネスコの無形文化遺産にも登録された農耕儀礼「あわのこども」、農林水産業と密接に結び付いた文化・祭礼が能登各地に継承されています。

里山里海の利用保全活動  
「能登の里山里海」を未来へ引き継ぐため、梯田のオーナー制度やキリコの掛け軒式製塩場、はざね、輪島塗、能登野菜、白いトマトの造成などの活動が多様な主体の手によって進められています。

Globally Important Agricultural Heritage Systems (GIAHS、ジアス)



面積:東京都とほぼ同じ Area : Same  
人口:東京都 Tokyo Population (1200万人)  
能登半島 Noto (23万人)  
⇒2030年には10万人

Noto Peninsula

Marginal villages

Collapses of villages

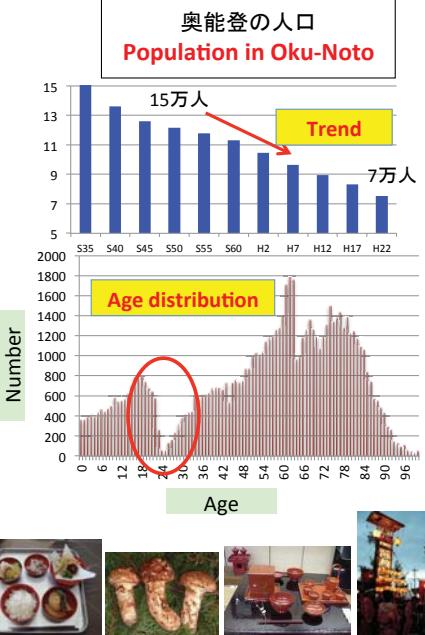
生態系の崩壊、伝統文化の断絶

Collapse of ecosystems and local culture

可能性と「強み」 Rich local resources

- 豊かな里山里海
- 伝統産業・食品加工技術
- トキの舞う自然環境への可能性

### 里山里海の荒廃 Deterioration of Satoyama Satoumi



## 能登の里山里海再生に向けた

### 金沢大学の人材養成活動

能登里山マイスター養成プログラム、2007~11

能登里山里海マイスター育成プログラム、2012~

## 能登里山マイスター」養成プログラム

Noto Satoyama Meister Program

### •能登学舎の開設



廃校(小学校)を珠洲市が  
4600万円かけ改修工事  
(07年4月～10月)



160km

能登の将来を担う若手リーダーの養成  
大都会からの1ターン組 → 現地で定住  
2年間コース

### •常駐教員・現地リーダーの配置



中村吉二郎 (金沢大学)  
能登里山マイスター養成プログラム代表

中村吉二郎 (金沢大学)  
能登里山マイスター養成プログラム代表



北尾八重子 (珠洲市)  
マイスター支援担当代表



川島 幸一  
(農学博士)  
能登里山マイスター養成プログラム担当



学舎長 地域連携担当 地元のベテラン指導員  
川島 幸一 (農学博士) 宇野 文夫 (企画運営) 沢野 雄郎 (農業) 石下 哲雄 (林業) 出村 隆彦 (水産業)

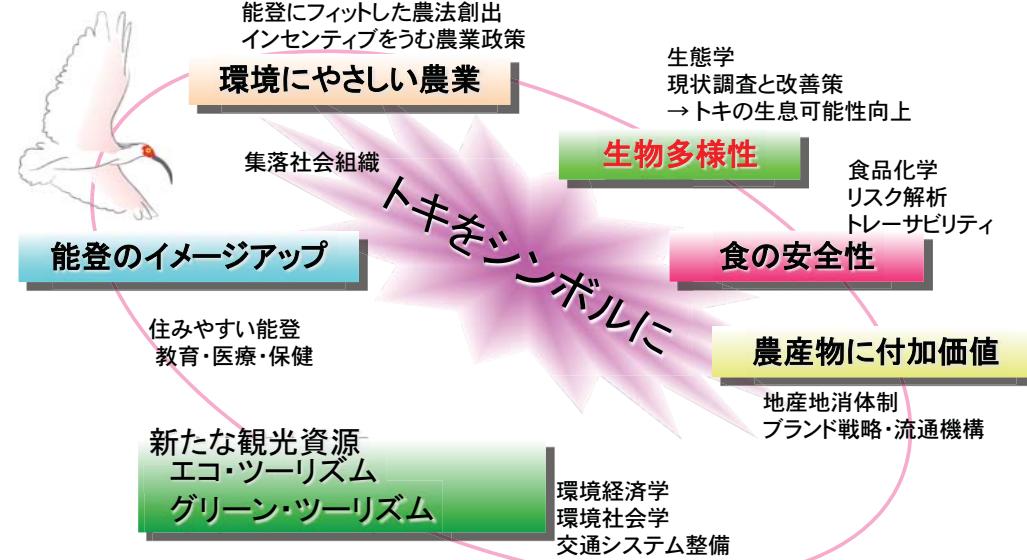


能登学舎常駐教員・スタッフ  
小路 一智 (理学博士) 中山 節子 (人文学・地域研究) 小柴有理江 (地域政策学博士) 宇都宮大輔 (理学博士) 伊藤 浩二 (農学博士)

### Staffs

13

## 能登の地域再生策の具体例：トキ再生のビジネス効果



14



15



- ・活動資金の自己調達
- ・能登学舎+各自治体の活動拠点
- ・能登の世界発信とグローバル人材の養成

16

## 地域づくりは人づくりから

128名のマイスターが能登などで活躍中

I-Uターンは、40名



活動事例:農林漁業人材



### Launching new agriculture by fishery processing company



K. Kawakami, a employee of a fishery processing company, has played a central role in starting new agriculture (a farm of ca. 50 ha) of the company.

The company releases fried foods made from vegetables produced in their own farms.

Cost reduction, Reduction of abandoned farmlands.

活動事例:農林漁業人材

### Tree planting activities for the high-quality charcoal production

C. Ohno, a charcoal burner, is producing high-value added and high quality charcoal for the tea ceremony.

He conducts broad-leaf tree planting activity with volunteers every year in deserted mountain forests toward development of a production area of charcoal.



活動事例:ビジネス人材

### A catering business utilizing local ingredients in Noto



N. Nakatani moved from Tokyo in 2011 to start a catering business. She sells home-made pastries and dishes made of local ingredients.

She has organized workshops which learn about the environment, local food culture and sustainable food systems in Noto.



活動事例:ビジネス人材

### A new business utilizing tree branches in Satoyama

Sakaki trees are common in Noto's satoyama. Branches of Sakaki are essential for Shinto observances. Processing of Sakaki branches is not physically demanding for elderly people if adequately trained.

H. Kishu, a flower shop owner, has been encouraging producer groups to form network for effective transfer of production skill.

マイスター受講生・修了生をつなぎ、新たな協力関係づくりを目指す

## 異業種交流会「マイスターマッチング」開催

(2014.6.21, 2015.5.9, 11.1)



18



第2回主  
Akiko Teruchi  
(かほくさん)

木製サーフボード自作教室と  
クラウドファンディング活動による  
木村の庵産地酒推進を目指して  
**GTウッドワークス**

活動目的 木材の地酒地酒の推進  
石川県・能登町(10万石)

監修: WLS インバウンドの因縁

クラウドファンディングによるビジネスマルシェの開催



落合 紅  
黒山里美 マスター・精生  
手染めや梅瓶

海女のフンドシ刺し子ワンピースの製作とアカニ貝の活用  
玉ねぎ根を使った小物を中心に行っていいる「手染めや精生」とウララントを立ち上げました。

その横で、能登で健闘の活を引いていたブンヅの刺し子の懸けを使った  
ワープラモード! あなたのアカニ貝置きの壁紙から活用下さい。

海水に泡に多くなるアカニガイの内面から  
掛る貝とウララントをもって、染め込み染料の壁紙から活用下さい。

海水のブンヅに残されていた刺し子

アカニガイ

海の商品



<https://www.facebook.com/GreenTreeWoodworks>

G



<https://www.facebook.com/GreenTreeWoodworks>

G

能登の自然を子どもと過ごすプログラム  
～里山里海を活かした「森のようちえん」の提案～



坂井理実  
里山里海マイスター  
2年目

「森のようちえん」が能登で実施される場合、以下の効果が期待されることが分かった。  
1) 子どもたちが五感で、2) 研究的な環境観察、3) I-Uターンの増加  
※出典: 岩井理実さん「里山里海マイスター」



<https://www.facebook.com/Ryoki.Seki>

G



<https://www.facebook.com/Ryoki.Seki>

G



<https://www.facebook.com/Ryoki.Seki>

G



黒山里美 マスター・精生  
手染めや梅瓶



「能登ふぐ」を活用した地域活性化  
～里山里海を活かして能登の海と、能登里山から～

能登里山で「能登ふぐ」を活用する  
里山里海マイスターによる「能登ふぐ」の販売

20



四期生 萩野由紀  
(東京都出身、輪島市在住)

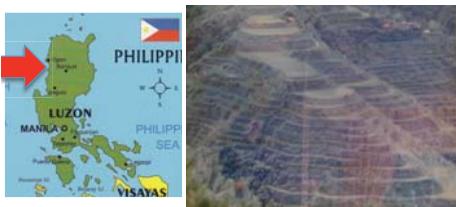
## 土地に根ざした学びの場をつくる ～「まるやま組」を通じて

輪島市三井町市ノ坂にある「まるやま」と呼ばれる里山を舞台に、毎月第2日曜日に開かれる「まるやま組」。

参加者は、集落の高齢者らが風土や季節に応じて、自然を上手に利用してきた知恵や経験に学んだり、自然や農産物の恵みを科学の目や五感を使って愉しんだりします。萩野さんは、参加者が里山をめぐる様々な人々のものの見方や感性に触れて、学びあい、その結果何かを作り出そうとする人々が集まる「場」をデザインします。

今、まるやまでは、生きものを大切にする自然農法の米づくりを実践する農業青年、里山里海の産物を上手に生かしたスローフードを創作する若い女性など、ワクワクすること求めて、新しい取り組みが次々と生まれています。

日本の端っこから世界を廻そ！



Many years ago



2010

写真（上）以前の状況、（下） 2010.4.18

### GIAHS Twinning イフガオ里山マイスター養成プログラム

国際協力機構(JICA) 草の根技術協力事業  
(地域経済活性化特別枠) 2013～2015

23

## フィリピン・イフガオ棚田(世界文化遺産、世界農業遺産)



22



Hapao, Hunduan



Mayoyao

22



イフガオ里山マイスター養成プログラム開講式  
2014.3

24



Philippine-Japan Forum GLOCAL  
Innovators: Capacity Building  
for Sustainable Development  
and Human Well-Being  
through GIAHS Twinning  
Program

@Baguio, Philippines  
26 Jan. 2015

25



1期生修了式 2015年3月



修了論文発表会 2015年2月

26



2015年度金沢・能登研修、2015.10.27～10.3

27



神子原の棚田と直販所、羽咋市、 2015.9.29

28



能登学舎内、珠洲市  
2015.9.29



29

## これからの里山、里海を どう再活性化するか

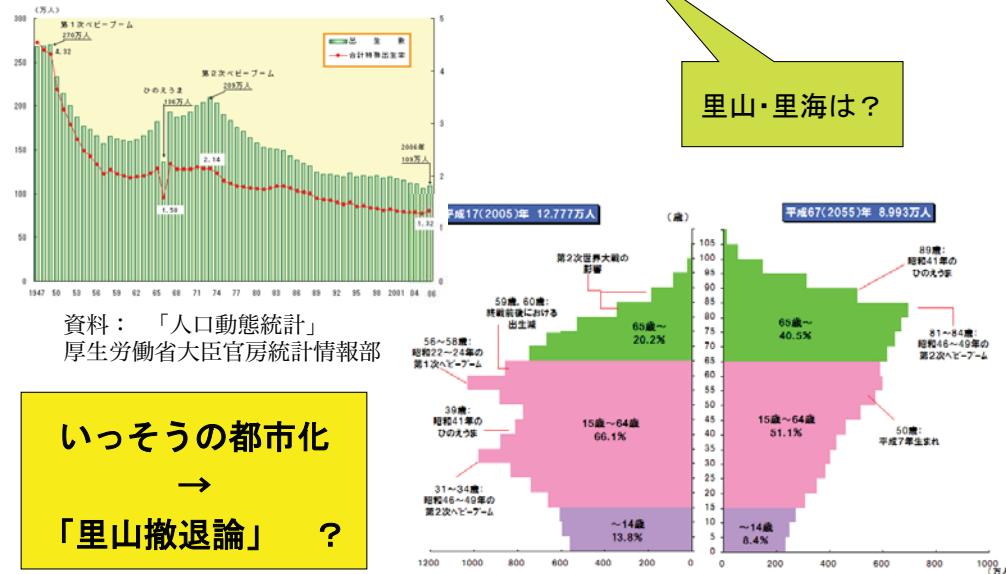
『資源』(自然と伝統文化)の活用

厳しい現実をどう打ち破るか

30

## 2050年の日本

人口減少、高齢化 → 労働力不足 → 経済小国へ？



■ 地域づくり連携協定による  
域学連携がスタート



金沢大学、県立大学、  
奥能登2市2町で結んだ  
地域づくり連携協定  
(2007年)



旧小泊小学校に開校した  
里山里海自然学校  
(2006年)

32

## 「能登キャンパス構想推進協議会」設立

2011年3月25日 能登空港で設立協議会、幹事会

### 能登をフィールドとした教育・研究を加速する

金沢大学は3月25日、石川県、能登半島の2市2町(輪島市、珠洲市、穴水町、能登町)と連携して、高等教育機関がない能登地域を一つの大学キャンパスに見立て、教育や研究を促す「能登キャンパス構想推進協議会」を設立しました。



櫻井勝金大理事・副学長  
が会長に就任



左から山岸穴水町副町長、大下輪島市副市長、中村金大教授・学長補佐(櫻井理事・副学長の代理)、植村哲石川県企画振興部長、水元珠洲市副市長、田下能登町副町長

33

## 能登の「里山里海復権」

人材養成  
自信・チカラ

自ら構築

自治(自立)、  
自己管理

あきらめ  
他人任せ

## 地域連携をバネに、グローバル教育研究へ

地域と大学  
ニーズ、資源



活性化  
グローバル化

学生・院生、  
若者への期待  
交流の拡大

- ・大学でないとできないこと
- ・大学らしくない「やり方」

34

## 「プラチナ社会」総括寄付講座シンポジウム 希望を集め 未来を創る~地域で紡ぐ 未来の姿~ 討論会:地域の包括的な改革における 産・学・公 の連携

<モデレータ>

椎川 忍 一般財団法人 地域活性化センター 理事長

<討論者> #五十音順

岩下 栄一 鹿児島県 西之表市 経済観光課商工政策係 係長  
大倉 恵美 香川県 環境森林部 環境管理課 水環境・里海グループ  
課長補佐・グループリーダー  
菊池 康紀 東京大学「プラチナ社会」総括寄付講座 特任准教授  
後藤 達也 東日本電信電話株式会社 ビジネス&オフィス営業推進本部  
公共営業部 営業推進部門 部門長  
小宮山 宏 株式会社三菱総合研究所 理事長  
プラチナ構想ネットワーク 会長  
中村 浩二 金沢大学 地域連携推進センター 特任教授

35

36

ご静聴ありがとうございました。



珠洲市 金沢大学